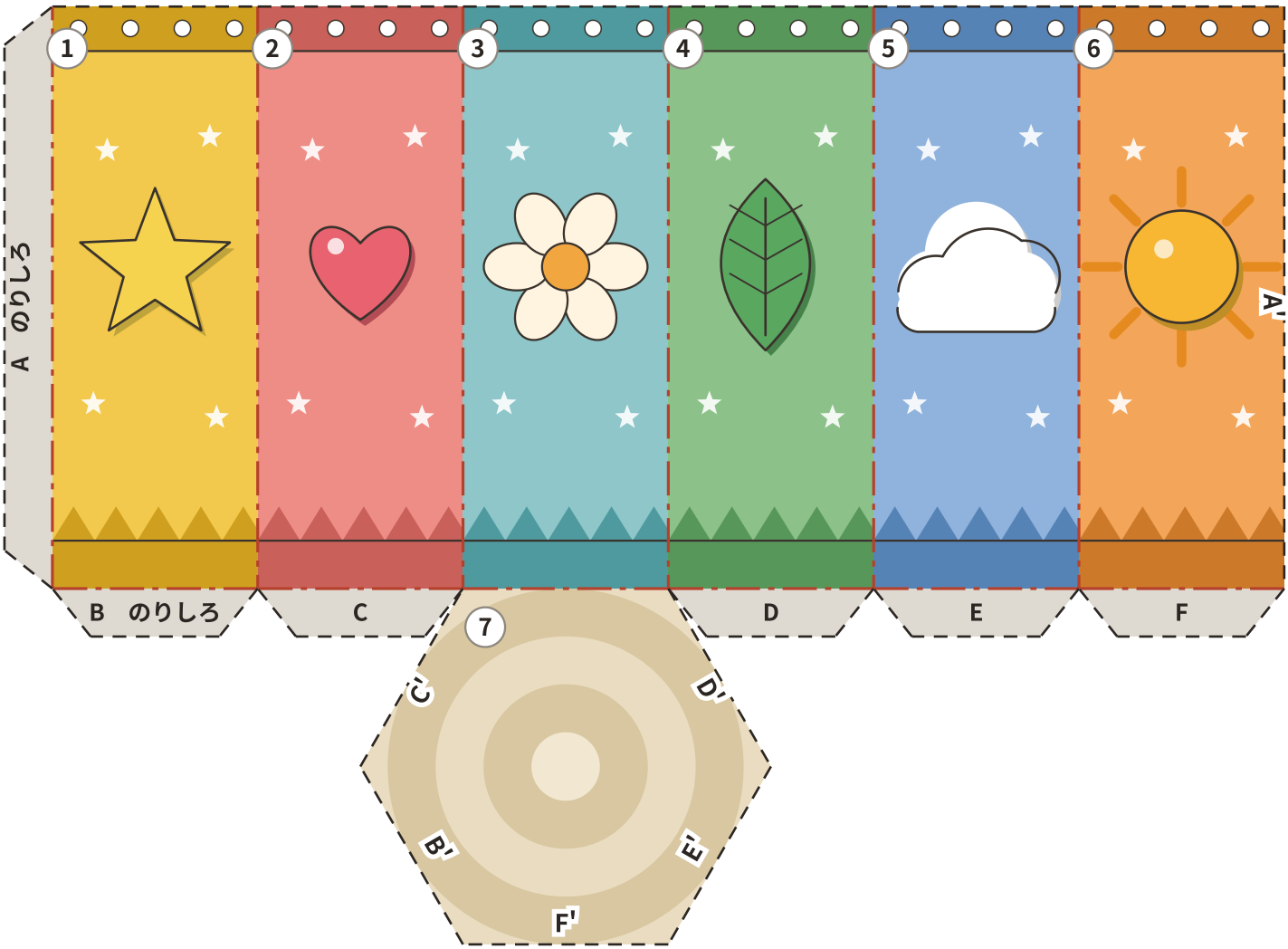
ペン立て（六角柱）

展開図　A4・100%（実際のサイズ）で印刷してください



せんの見かた（凡例）

- ------ 切る線（黒の破線）
- —·—·— 山折り（一点鎖線）
- - - - - - - 谷折り（破線）
- のりしろ（うすい灰色）

印刷したら、この線が 5cm かものさしで たしかめよう

のりしろの文字（A）は、あい手の
辺の A' にはります。

作り方・完成図

つかうもの

道具　はさみ・のり・定規・えんぴつ

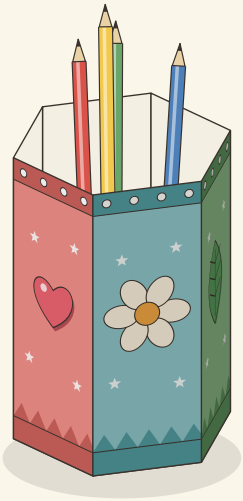
用紙　A4の厚めの紙（画用紙など）。コピー用紙だとやわらかく、画用紙のほうが立ちます

印刷　100%（実際のサイズ）。拡大・縮小しない

安全の一言

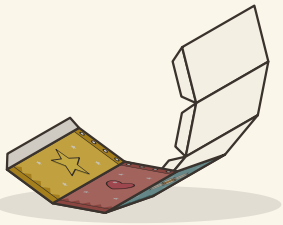
はさみを使うときは、大人の人といっしょに。入れるのは、えんぴつ・クレヨン・色えんぴつなど、先のとがらない物にしましょう。

完成図





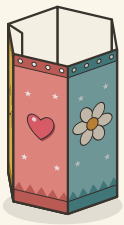
1 切る線（黒の破線）に沿って、展開図ぜんぶ（かべ1〜6と底7）を切りとります。



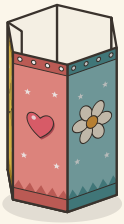
2 山折り（一点鎖線）に定規をあててすじをつけます。かべのさかいは、少しだけ（六角形になる角度に）折れば十分です。



3 かべ1〜6を軽く曲げて六角形の筒にし、かべ6のはしののりしろAを、かべ1のはしA' の内がわにのりではります。



4 底7を筒の下の口に合わせます。かべ3と底7はつながったまま、折り目で立ち上げます。



5 のりしろ B・C・D・E・F を内がわへ折り、それぞれ B'・C'・D'・E'・F' のついた面の内がわにのりではります。



6 のりがかわいたら、できあがり。えんぴつやクレヨンを立てて使います。